

村ノ東北ニアリ。峯尾トモ云。東南山家村。此村ニテ  
 西北阿志岐村。此村ニテハ。二畝ヘリ。山麓本村ヨ  
 リ絶頂ハ十五町。險阻松五ナリ。藤塩草六両山ヲ筑前  
 ニアリト云。此山アルヘシ古歌アリ。  
 草塩 兩山ノアタリノ雲ハウチツケニ  
 クモソテノニリ見ヘ渡リケレ  
 ○河渠  
 寶満川  
 北阿志岐村東ヨリ流來ル村ノ西ヲ過テ半嶋常松兩  
 村東ニハ。長二百二十五間。幅十九間。平水六寸。満水

六尺。  
 ○岩石  
 童男州女松繫石  
 本村高木神社ノ上三町許山上ニアリ。大岩二箇アリ  
 上ニモ岩重レリ。上ノ岩高二間。幅一間。厚四尺。下ノ  
 岩高二間。幅一間餘。厚四尺。上ニ重レルハ三尺四面許  
 了。此二石ヲ松繫石ト云。其外ニモ岩多ク又大岩ノ  
 下十二間許。屈船ト云。舟ニ似タル石アリシカ。近年  
 切取テ今ハナク。岩ハ上下共ニ西ニ向ヘリ。此岩アル  
 所ニ里民ハ童男州女岩ト云。由来明ナラズ。觀撰ノ東

官道側ノ小山ニ金剛城ト云所アリ。土ニ塩氣ヲ含メ  
 是古ヘ海邊ナリシ故ナリト言傳フルノニ。貝原篤信  
 女ハ。奈徐福カ達某ニ深シ。時舟ニ東ニ東リ。男女ノ  
 童ノ事アリ。童男州女岩ト云所。筑後國上妻郡河崎ノ  
 里ニモ丹後ノ海邊ニモアリ。櫻  
 二附會レテ名ツケシナラズ  
 ○神社  
 村高木神社。本殿一間四面。渡殿一間四面。拜  
 殿一間。石鳥居一間。基  
 社地九十坪。氏  
 子四十三人。  
 本村ノ内大行事森ニアリ。祭神。高皇產靈尊。祭日。九月  
 廿五日。慶寶八年庚申。五月初テ建立ス。社地ニ鈴掛岩  
 了。不程四尺形六角ニテ。龜甲ニ似タル。村西ノ田字  
 不老給ト云アリ。此田ノ中ニ一間四面許。高

ラ存セリ。發掘岩。此所ニアリ。社地ニ持來レ  
 リ。此岩ノ上ニ鈴掛岩ト云。此名アリト云ヘリ。攝  
 社。地緑田神社。觀撰ノ東ニアリ。從前此所ノ産神ト  
 九平丈ト云  
 者勸語ス。  
 小社一所  
 管原神社。本村貞觀ノ  
 天神ト云  
 ○佛寺  
 西方寺。本堂五間四面。寺地四畝ニ  
 十四。檀家百三十二戸。  
 本村ニ在リ。天龍山無量院ト稱ス。淨土宗。鎮西派。中本  
 山那珂郡住吉村妙圓寺末ナリ。寺記ニ安徳天皇。西海  
 ニ趣キ。太宰府ヲ落玉ノ時。小松氏丹本尊ヲ持下リ。残

シ置レシ。其後當國ノ國司ヨリ。堂宇ヲ建立シテ。崇  
 重セウレ。應安元年。大鳥居信商水田ニ館ヲ立。兩筑西  
 肥豊後五國ノ内。天満宮神料。數千町ノ司トシテ。成ラ  
 振。其子信辨ハ宰府ニアリ。永和元年春。筑前肥前ノ  
 守護少貳冬資カ時。天神山ノ木ヲ伐出。信辨カ侍共  
 是ヲ怒ラ打捕ル。少貳聞テ大ニ怒リ。大軍ヲ率テ寄來  
 社僧社人等。數百人防戰ストイヘ。大軍ニ打負テ  
 信辨生害シ。其子龜松丸。乳母妙蓮屋ノ懐ニ入り。筑後  
 國水田庄ニ落行シ。後ヨリ少貳ノ軍兵百騎ハカリ。  
 追來リケレ。天山ヘ逃レ入り。阿彌陀堂ノ下ニ隠レテ。

一命ヲ助レリ。故ニ應安七年。龜松丸。大鳥居家相續ノ時。  
 水田庄ニ請受テ。代々ノ守本尊トス。後國始院ノ年号  
 ニ。信辨。永和ニ出。應安ニ歸ルヘキ理ナリ。九ノ  
 寺記等。此類ナリ。明治二年巳巳十月。水田庄ヨリ。本寺  
 ニ歸シ移ス。永祿年中。念譽行明中興。關山夕リト云。統  
 ニ。白鳳元年。法相宗。利生上人。經始繁榮ノ巨利ナリ。中  
 世ノ騷亂ニ災。上ノ其後。幾地セシ。文祿年中。淨土宗  
 行明再興。此寺ヨリ。痘瘡平愈ノ符ヲ出ス。寺地ニ觀音  
 堂。大日堂。鐘樓等アリ。  
 ○古蹟  
 不老給

村ノ南一町許ノ田字ニアリ。此村ニ不老氏アリテ。近  
 年マテ高木神社ノ神官クリシ。今ハ學府村ニ移リ  
 住リ。不老父支ト云。其家ニ鐵鈴。數十ヲ秘藏ス。昔日  
 不老給ノ大石。上ニ鐵鈴アリ。不老氏ノ祖先。收網レテ  
 子孫ニ傳ヘ。的然ト存ス。大石ハ。後々産神社前ニ移セ  
 且家書傳記等アリ。總テ天正年間ノ兵火ニ。鳥有ニ  
 屬ス。青柳種。古太宰府ノ所。不老ハ。府老ヲ云タルヘシ。殘  
 柴田城址  
 村ノ南一町ニアリ。城ノ腰ト云。平地五段餘。西南ニ長ク。東  
 北ハ短ク。鎮西要略ニ。南朝文中元年。北朝應和八月十日

夜筑前尼山城。沒落。今川貞世。及小貳頼安。冬資等。大軍  
 攻太宰府不進。是ヨリ。志。是德元年。將軍管太宰府ニ下  
 在シ。菊池武政。將健兵數千來而。捕討今川小貳。今川引  
 退肥前トアル。此柴田城ノ事カ。又ハ蘆城村ノ天城  
 ノ事ライエ。ルカ。官軍ノ砦城ナルヘシ。其後當城筑紫  
 廣門ノ端城ニシテ。村山近江。其子輝正在城セリ。天正  
 六年戊寅。秋。秋月種實。其勢ニ強大ニ成テ。近邊ナレハ。  
 先岩屋ヲ攻。レヨリ立花表ヘ動ニトテ。肥前ノ浪人  
 綾部駿河守。家臣ニ。内田善兵衛。横田頼岐。上野四  
 郎右衛門。本野刑部。立ラ先手トシテ。四千餘人。柴田川